

1 道内の感染状況

2 感染拡大防止に向けて

3 今後に向けて

1 道内の感染状況

- ▶ 旭川市内で感染確認が継続
- ▶ 札幌市内の医療施設で大規模な集団感染が確認

旭川市での対応

疫学調査の徹底と幅広い検査により

感染経路や濃厚接触者を特定

飲食店や市民の皆様への注意喚起により

感染防止行動を徹底

未接種の方々に向け

ワクチン接種を促進

札幌市での対応

医療施設における

集団感染の徹底した抑え込み

他の医療施設においても

感染予防策の徹底

2 感染拡大防止に向けて

- ▶ 気温が低下し、屋内での活動が増加
- ▶ 忘年会等の行事により、さらに社会経済活動が活発に

基本的な

感染防止行動の実践を

道民の皆様へ

三密回避

マスク着用

手指消毒

屋内での換気

など

飲食の際は

北海道飲食店感染防止対策認証店など

感染防止を徹底するお店で

短時間

大声出さず

深酒せず

会話ではマスク

大人数の飲食の際は、より一層注意

3 今後に向けて

国の**基本的対処方針**の**改正**

▶ 医療のひっ迫状況をより重視した

新たなレベル分類 と **対策**

▶ 飲食・イベント・移動の

制限緩和

など

イベントの開催制限

5千人超・収容率50%超

感染防止安全計画 を策定することで

11/25
から受付

人数制限なし

※大声なしが前提となります

飲食の制限緩和

認証店

**営業時間や酒類提供の
制限が緩和**

飲食店からのさらなる申請に向け
認証制度の普及促進

新たなレベル分類

| | 感染状況・医療提供体制 | 措置内容 |
|------|---|--|
| レベル0 | 新規陽性者数がゼロを維持できている状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種率の更なる向上及び追加接種の実施 ・医療提供体制の強化 ・総合的な感染対策の継続 |
| レベル1 | 安定的に一般医療が確保され、新型コロナウイルス感染症に対し医療が対応できている状況 | |
| レベル2 | 新規陽性者数の増加傾向が見られ、一般医療及び新型コロナウイルス感染症への医療の負荷が生じはじめているが、段階的に対応する病床数を増やすことで、医療が必要な人への適切な対応ができている状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・人々が感染リスクの高い行動を回避するように呼びかけ ・まん延防止等重点措置(都道府県全域に拡大のおそれ等) ・保健所の体制強化 ・必要な病床の段階的な確保 ・一般医療の制限(レベル2の最終局面) ・レベル3で行う対策の準備 |
| レベル3 | 一般医療を相当程度制限しなければ、新型コロナウイルス感染症への医療の対応ができず、医療が必要な人への適切な対応ができなくなると判断された状況 | <p>「強い対策」として、病床の更なる確保に加え、例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> ○緊急事態措置(特に社会経済圏が広域的な大都市圏) ○まん延防止等重点措置(特に感染状況が多様な地方部) <ul style="list-style-type: none"> ・ワクチンや検査の戦略的かつ集中的な実施 ・飲食店やイベントの人数や時間の制限 ・対面授業の自粛要請 ・ワクチン・検査パッケージの継続運用や停止の検討 |
| レベル4 | 一般医療を大きく制限しても、新型コロナウイルス感染症への医療に対応できない状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・更なる一般医療の制限や積極的疫学調査の重点化等の対応 ・国は、都道府県の支援及び都道府県間の調整・国民に対する医療の状況について周知 |

今後の対応

▶ **道の警戒ステージ**の
見直しを速やかに検討

ワクチン3回目接種

12月から順次開始

**2回目接種完了から
原則8か月以上経過した
18歳以上の方から**

※1回目、2回目接種をしていない方への接種は継続します



冬の感染拡大防止 に向けて